

アスパラガス栽培管理 (R5.1.)

(有) 丸 富

12月は冬型の気圧配置により寒い日が続き、雪や日照不足で冷え込んできた。遠日点で例年より地温が低くなる傾向があるので、年明けの地温上昇がやや鈍く、春芽の動き始めがやや遅れそう。

全刈り

地上部の養分が、地下部の貯蔵根へ移動した後、全刈りを行う。春芽を早く収穫するために、近年貯蔵養分が蓄積する前に全刈りされることが多く、そのために春芽の収穫が少ないことが多い。出来る限り、貯蔵根の糖度が上がって全刈りを行う。(理想は25度くらい)

かき落とし

できる限り株まわりの土をかき落として、吸収根の再生を行う。少々根を切っても春芽の収穫量に影響はない。

欠株対策

欠株周辺の土壌改良にハイプロを土に**5~10%混和して**土を埋め戻す。その後、**酸カル 1,000倍**と**時を越えた贈り物 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を散水する。 ※液肥施用時に混用でも良い。

蒸し込み前に

蒸し込み前の最後に、土壌中の養分の分解吸収を促進し、根の活性を向上する微生物資材や糖類、アミノ酸などを灌水する。

蒸し込み前に**天地の恵み 1ℓ(又はバイオシャイングリーン 3ℓ) / 10a**と**天然ミネラル 200 cc / 10a**と**サンミネーラ 50 cc / 10a**を灌水(灌注)する。

病害虫対策

遠日点では病害の発生が多いので、硝酸態窒素が少ない株の育成を日頃から心がける。

病害対策に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。

害虫対策に**バイオアクト TS 50~70 cc(又はストップ-雅 100~200 cc) / 10a**を5~7日毎に灌水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥 0.5~1 ℓ / 10a

時を越えた贈り物 100~200 cc / 10a

サンミネーラ 50 cc / 10a

バイオアクト TS(又はストップ-雅) 50cc(100cc) / 10a

5~10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100~150 cc、天然ミネラル 100~200 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)